

「STOP! 転倒災害プロジェクト2015」について

既に、会員事業場の皆様にはご案内しておりますが、近年増加傾向にある「転倒災害」に着目し「転倒災害防止」を図るため、「STOP! 転倒災害プロジェクト 2015」が展開されており、陸災防岩手県支部もこのプロジェクトに参加しております。

「転倒災害」については、どのような職場でも発生する可能性があります。事実、「転倒災害」は、全業種の中で休業4日以上死傷災害の2割以上を占め労働災害の種類の中では最も多く発生しており、陸運業においても、「墜落・転落災害」に次いで発生が多くなっており、その対策が急がれているところです。

「転倒災害」は、特に、高齢労働者が転倒した場合には、災害の程度が重く休業日数が長くなる傾向が見られ、今後、労働力人口の一層の高齢化が見込まれる中、事業場における「転倒災害防止対策」の徹底が強く求められているところですが、この職場での「転倒」の危険性は、働く全ての人の問題意識を持って原因を見つけ対策をとることで減らすことが出来るものです。

「STOP! 転倒災害プロジェクト 2015」は、この「転倒」という身近なテーマから一人ひとりが職場の安全意識を高め、安心して働ける職場環境の実現に向けて取組もうとするものです。

特に、これから迎える冬期間にかけては、北国特有の路面凍結等の悪条件も加わり、より一層、転倒災害発生の可能性が高まることから、「転倒災害防止対策」の徹底が重要となりますので、会員事業場の皆様におかれましても、本プロジェクトの趣旨に賛同頂きまして、引き続き、「転倒災害防止対策」の推進による労働災害防止に向けて取組んで頂きますよう、重ねて、宜しくお願いいたします。

■期間

平成27年1月20日から12月31日まで

■各事業場の取組事項

チェックリストを活用した職場の総点検を行い、安全委員会等での調査審議等を経て、職場環境を改善する。

■主な転倒防止対策

- ①段差・継ぎ目等の解消、4Sの徹底（床面の油汚れや水濡れ、障害物の除去）
- ②照度の確保、危険箇所の表示等の「見える化」の推進
- ③安全な歩き方、作業方法の推進
- ④作業内容に適した保護具の着用の推進

■冬季における転倒災害防止対策

気象情報を活用したリスクの低減、危険マップの作成等

■STOP! 転倒災害特設サイト

「転倒災害」の現状からその対策まで、事業場での取組みに役立つ情報が厚生労働省ホームページに掲載されておりますので取組みの参考に是非ともご活用下さい。

STOP! 転倒災害プロジェクト 2015

検索